



2022年9月5日

各 位

会 社 名 国 際 紙 パ ル プ 商 事 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 栗 原 正
(コード番号：9274 東証プライム)
問 合 せ 先 経 営 企 画 本 部 長 中 根 隆 治
(TEL. 03-4431-7215)

紙の緩衝材ソリューションを提供する Ranpak B. V. との 販売代理店契約の締結に関するお知らせ

当社は、紙の緩衝材ソリューションを提供する Ranpak B. V.（本社：オランダ・ヘーレン、マネージング・ダイレクター：エリック・ローレンス、以下、ランパック社）と、この度、販売代理店契約を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と内容

当社グループは、「循環型社会の実現」を経営理念に掲げており、プラスチック製品の代替となる紙製品の販売、古紙の回収によるマテリアルリサイクルの推進など、サステナブルな社会の実現に貢献する総合循環型ビジネスモデルの構築を進めています。

ランパック社は、緩衝材など紙の保護梱包材の販売や、梱包装置のリースによる提供など、梱包にかかるソリューションを世界50か国で展開する、紙の緩衝材におけるリーディングカンパニーです。

紙の緩衝材は、主に「すきま埋め」「緩衝材」「包装」「コールドチェーン」の用途で用いられておりますが、現在主流となっている「エアバッグ」や、「気泡緩衝材」などのプラスチック製の保護梱包材から切り替えることにより環境負荷が低減され、また、梱包スピードの大幅削減、梱包作業の標準化や繁忙期への対応が可能なことから、今後、EC業界を中心として紙の緩衝材に対する需要は益々高まっていくと考えております。



すきま埋め



緩衝材



包装



コールドチェーン



梱包装置（例）

ご参考：ランパック社 ホームページ <https://www.ranpak.com/jp/>

このような状況下で、当社の連結小会社である Antalis S. A. S. (本社：フランス・パリ、以下、Antalis 社) が、ランパック社の世界的な主要販売先であること、また、日本における紙の緩衝材に対する今後の需要の高まりを見据えて、当社とランパック社で販売代理店契約を締結いたしました。

今後におきましては、本契約に基づくランパック社の紙の緩衝材ソリューションの提供を通じて循環型社会の実現に尽力し、また、本件をはじめとする KPP グループの事業会社間の事業シナジーの創出、及び情報交換による環境商品取扱促進に向けた取り組みを引き続き積極的に進めてまいります。

2. 今後の見通し

本契約の締結は中長期的に当社グループの企業価値向上に資するものと考えておりますが、現時点で当社グループの業績に与える影響は軽微であります。また、今後開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

<紙の緩衝材ソリューションに関するお問い合わせ先>

- ・新事業開発本部 パッケージソリューション課

メー ル：kpp_packaging_solution@kpp-gr.com

電話番号：03-3542-4174 ([受付時間] 月～金 / 9：00～17：00 (土日祝は休み))

以上